

横浜市立洋光台第一小学校



## 学校だより

令和3年5月28日発行

令和3年度



心を一つに助け合おう

校長 中村 智

季節は春から初夏へと移るころとなりました。この時期洋一ガーデンには子どもたちが大勢やってきます。生活科や理科、生活単元学習等で植えた種や苗を観察したり、水をあげたりしています。朝、登校後、ランドセルを背負ったまま訪れる子、中休みや昼休みに訪れる子、下校前に訪れる子、もちろん授業でも訪れます。「芽が出たあ」「もうこんなに大きくなったあ」「まだ芽が出ないよお」などつぶやきながら、とても愛おしそうに生長を見守っています。

私も花壇の一角にひまわりの種を植えました。この種は地域の北公園愛護会の方にいただいたものです。12日（水）に種を植えました。愛護会の方に、「4、5日で芽が出ると思います。」と言われていました。週明けの17日（月）出勤後、すぐに花壇に行ってみると、かわいらしい芽がいくつも出ていました。愛護会の方の言われた通りでした。カメラを持ってきて写真を撮りました。それから順調に生長を続けていて、今、丈が10cmほどに伸びてきています。まだまだ細い莖ではありますが、2枚、4枚、6枚と葉をつけて日に日に伸びるひまわりの一つ一つは、“心を一つに助け合って” いるような感じもします。これからの生長が楽しみです。子どもたちが、洋一ガーデンにやってくる気持ちがよく分かります。

洋一ガーデンの池をのぞきこむ子どもたちもいます。先日、2年生が「校長先生、ドジョウがいます。」と教えてくれました。ドジョウが・・・と驚きましたが、子どもたちが指さす方を見ると、たしかに口の周りに髭のある10cmほどのドジョウです。しかも数匹います。これもまた、かわいいです。

子どもたちと一緒に、花や野菜をみたり、池をのぞきこんだり、初夏の楽しいひと時です。

運動会がいよいよ明日に迫りました。演技、競技については、4月の半ばごろから練習を開始し、ベストの演技、走りをしようと、どの学年も熱が入っています。高学年を中心とした運動会プロジェクトの活動も、それぞれのメンバーで知恵を出し合い、よりよいものを目指してきました。今年度は特に、創立50周年を意識した構成になっています。コロナ禍にあり、制限されることも少なくありませんが、今できることに子どもたちは意欲的に取り組んでいます。保護者の皆様には、運動会の運営において、ご理解ご協力いただくことが多々ありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度の運動会のスローガンは『50周年運動会！心を一つに助け合おう』です。これまでも同学年で、あるいは異学年で心を一つに助け合ってきました。このスローガンのもと、学校教育目標にあるような「ひびきあいかかやく 洋一の子」をぜひご覧ください。